

伊賀市 事務事業評価シート

ソフト事業

事業名	1067	同和教育研究推進事業	会計	01	一般会計
基本施策	38	互いを認め合い、すべての人の人権を尊重する	款	10	教育費
			項	05	社会教育費
			目	03	同和教育費
担当部課名	教育委員会 大山田分室			細目	102
作成者氏名	山本正彦	連絡先	46-0130	細々目	01
					同和教育研究推進事業

事業の計画・内容

事業の目的	対象等(何を、誰を)	成果(どうなるのか)				
	講座・講演会等に参加した市民	人権・同和問題の正しい理解と認識を深める				
本年度事業内容	人権・同和教育の講座・講演等					
開始年度	平成	年度	終了年度	平成	年度	根拠法令・要綱等

投入資源

		H17	H18(予算)	H19(予算)
①投入人員	正規職員 (人)	0.5	0.5	0.5
	人件費合計(A)	3,600	3,600	3,600
②支出内訳(千円)	事業費(B)	1,000	1,000	1,000
	補助金	1,000	1,000	1,000
	その他			
	合計(A+B)	4,600	4,600	4,600
③財源内訳(千円)	特定財源			
	国県支出金			
	地方債			
	受益者負担			
	その他特財			
	一般財源	4,600	4,600	4,600
上記①～③に関する特記事項				

事業実績

活動指標	単位	実績値			目標値		
		H17	H18	H19	H17	H18	H19
人権大学講座	回	7	7	7			
講演会	回	1	1	1			

評価指標

事業の目的の成果を測る指標	指標設定の考え方	単位	H17	H18(目標)	H19(目標)
人権大学講座	講座への参加人数	人	91 目標 ()	86	90
			目標 ()		

事業開始時からの状況変化及び事業の改善点等

人権・同和問題の講座・講演等の開催により、正しい理解と認識を深める。

評価	必要性	4	人権同和課、ライトピア大山田と連携し、一人ひとりの意識改革に取り組むことが重要である。	総合評価
	有効性	4		A
	達成度	4		
	効率性	4		